

地域密着型金融の具体的な取組み状況（平成20年度～平成21年度）

平成22年12月31日現在

大項目	重点項目	項目	平成20年度			平成21年度		
			上期4月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化								
	(1) 創業・新事業支援							
	産学官の連携や外部機関の活用によるベンチャー企業等の支援							
	その他独自の創業・新事業支援							
	(2) 経営改善支援							
	経営改善相談・支援機能の強化等	弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士の外部専門家とともに年間10回・延べ23店舗の経営支援会議・相談を実施 「東京ベイ経営相談サービス」の有効活用				弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士の外部専門家とともに年間10回・27店全店舗の経営支援会議・相談を実施 「東京ベイ経営相談サービス」の有効活用（相談件数4件）・外部専門家の企業訪問による実地指導		経済産業省関東経済産業局発行（平成22年3月発行）の「価値向上の連鎖～地域金融機関による企業価値向上支援事例集～」掲載、1都10県の金融機関及び地域連携拠点を中心に3,000部配布
	(3) 事業再生							
	多様な事業再生手法の活用等、事業再生支援に向けた体制整備等	千葉県中小企業再生支援協議会の活用（相談案件2先持込み）				千葉県で初めて、中小企業再生支援協議会版「資本的借入金」の活用及び信用保証協会の「求償権消滅保証」保証付き融資を組み合わせた再生支援の実行（平成21年7月）日経新聞、ニッポン、信金中央金庫、月刊信用金庫等に掲載		信用保証協会の「求償権消滅保証」保証付き融資による再生支援融資の実行（平成22年3月）
	(4) 事業承継							
	事業承継への支援等							
	事業承継ニーズに対する相談体制の整備等							
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底化								
	(1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組み							
	動産債権譲渡担保融資、ABL等の活用							
	外部機関との連携や資金調達手法の多様化							
	(2) 事業価値を見極める「目利き機能」向上等に向けた人材育成への取組み							
	人材育成	実務的な内容により職員を養成する融資管理者トレーナー研修他4研修の実施（庫内研修） 全信協・関信協・県信協・信金中央金庫の目利き融資、企業アドバイス講座他11講座を受講（庫外研修講座）				実務的な内容により職員を養成する融資管理者トレーナー研修他の実施（庫内研修）・249名受講 全信協・関信協・県信協・信金中央金庫の目利き融資等9講座を受講（庫外研修講座）・10名受講		
		融資基礎研修...平成20年6月～12月までの（8月を除く）全6回実施				融資基礎研修...入庫1～3年次の職員を対象に目利き能力の向上のための任意参加形式勉強会 平成21年5月～7月まで全3回		
		融資実務研修...平成20年7月～平成21年2月までの（8月、1月を除く）全6回実施				融資実務研修...入庫4～7年次の職員を対象に目利き能力の向上のための任意参加形式勉強会 平成21年10月～12月まで全3回		
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献化								
	(1) 地域の「面」的再生の推進等							
				全国信用金庫協会主催「商店街ルネッサンスコンテスト」に地元商店街を推薦応募し、奨励賞受賞（平成21年3月）				
		農業経営者・漁業経営者向け商品発売ジャスト1アグリ・フィッシャー（平成20年11月）				環境問題を視野に入れた環境配慮型「エコ」関係の預金「夢定期eco」（宝くじの未等当せん金を寄付）・融資商品発売「エコカー購入」「耐震又は環境リフォーム」時0.1%金利優遇		
	(2) 地域活性化に多様なサ・ビスの提供等							
	環境保護に向けた取組み	環境配慮型商品の開発				経済産業省関東経済産業局資源エネルギー環境部総合エネルギー広報室職員による「省エネルギーセミナー」（共催：千葉県立現代産業科学館・市川商工会議所・信金中央金庫。後援：経済産業省関東経済産業局・市川市・株式会社加藤新聞社）の開催（平成21年6月・於千葉県立現代産業科学館）市川工業高校生70名を含め240名来場。日経・市川C A T V他報道		
	N P Oへの支援等					N P O法人が建物の耐震相談や診断等をし同法人からの紹介顧客については、リフォームローン等を当金庫で利用する場合は優遇金利で対応...21年6月1件2.5百万円実行		
	多重債務者問題への対応							
	金融経済教育他							
		千葉県立市川工業高校で金融教育の出前講義を警察署と連携し実施（平成20年12月）。高3生203名（機械65電気34建築68インテリア36）対象。金融広報中央委員会発行「これであなたもひとりだち」「ビデオお金は回る暮らしと金融」	<経済産業省及び文部科学省関連のものづくり工業高校人材育成事業の一環>産業界・工業高校交流会に協力し、講義に参加できる地元企業を高校に8社4社を紹介（平成21年1月）日経・東京新聞・千葉日報・市川よみうり等報道	市川商工会議所が実施している市内企業勤務の「新入職員教育講習会」で金融教育の出前講義を実施（平成21年4月）13社28名対象		千葉県立市川工業高校で金融教育の出前講義を警察署と連携し実施（平成21年12月）。高3生182名教員16名対象。金融広報中央委員会発行「これであなたもひとりだち」「ビデオお金は回る暮らしと金融」	関東財務局から「地域密着型顕彰」を受賞	
		麻薬、キャッチセールス、出会い系サイト、ストーカー、ブログ等、若者たちが陥りやすい犯罪について、市川警察署と協力して金融犯罪防止策の講義を実施（平成20年12月）	地域（市川市・江東区）の学校単位での金融経済教育の実施（平成21年1月）宮久保支店・大島支店			麻薬、キャッチセールス、出会い系サイト、ストーカー、ブログ等、若者たちが陥りやすい犯罪について、市川警察署と協力して金融犯罪防止策の講義を実施（平成21年12月）日経・市川よみうり掲載	市川商工会議所金融業部会講演会の開催。東京ベイ信金経営者協議会共催、旧山一證券社長野澤正平氏「わが人生と営業」、財務省関東財務局千葉財務事務所長榎田周氏「中小企業金融円滑化法について」（平成22年2月・於市川商工会議所大ホール）1部105名2部71名来場	
		営業地区（市川市・江東区・野田市）の社会福祉事業所の作品を購入（合計356個）し、役員、店長の顧客訪問時に頒布（平成20年9月）				営業地区（市川市・江東区・野田市）の社会福祉事業所の作品を購入（合計380個）し、役員、店長の顧客訪問時に頒布（平成21年5月～7月）		
		金融機関防犯協議会等と協力し、A T Mコーナーにセンサーでメッセージが流れる警察官の実物大人形を置き注意を喚起。本店・野田支店・関宿支店・我孫子支店	A T M振込限度額500万円から200万円に限度額引き下げ				振り込み詐欺等の金融犯罪未然防止に成功（平成22年1月）野田支店・柏支店、千葉日報掲載	
							松戸商工会所では会員向け融資制度の説明会と相談会の実施。合計12金融機関が出席し、当金庫への相談は、当日最多の12件（平成21年11月）	
	中小企業の金融の円滑化を図るための取組み		引き続き、中小企業の金融の円滑化を図るために貸出条件緩和と債権への対応を含め、取引先の経営実態や特性を踏まえた柔軟な対応の徹底	松戸商工会議所・松戸法人会と連携し、財務省関東財務局千葉財務事務所による講演会の実施（平成21年3月） 信金中央金庫を通して、経済産業省関東経済局職員による中小企業支援策等についての研修会の実施（平成21年3月）		中小企業金融円滑化法対応を図るために貸出条件緩和と債権への対応を含め、取引先の経営実態や特性を踏まえた柔軟な対応の徹底		